



8月はサマータイム。夜7時（19時）まで開館時間を延長します。

読書感想文課題図書、感想画指定図書の貸し出しをしています。

夏の読書感想文課題図書と感想画指定図書の貸し出しをしています。例年通り、一人、1冊、1週間の貸出期限です。多くの方が利用できるよう、貸出期限の順守を特にお願いたします。

夏の工作教室

※詳しくは館内配布のチラシをご覧ください。

古着で作る夏の小物入れ

8月4日（土曜日） 午後1時30分より
講師：竹内成美先生

鉄道模型を作って走らせよう

8月25日土曜日 午後1時30分より
講師：菊池俊夫先生（宇島鉄道研究会会員、筑紫トレインモデルクラブ会員、鉄道模型製作者）



鉄道模型展

8月24日（金）から26日（土）
午後1時より5時まで
図書館3階にて

行事のお知らせ

- 『趣味と教養の歴史講座』
8月はお休みします。
- 『初級古文書講座』
8月11日（土）、25日（土）
- おはなし会（11時から）
8月11日（土）、25日（土）
- 上映会
8月18日（土）14:00～

芥川賞、直木賞発表

第159回芥川賞、直木賞が7月18日発表されました。芥川賞は高橋弘希さんの「送り火」、直木賞は島本理生さんの「ファーストラブ」でした。いずれも購入手続き中です。

新着本から

モンテレッチョ 小さな村の旅する本屋の物語
内田洋子 著



イタリア、トスカーナの山深い村から、本を担いで旅に出た人たちがいた。ダンテ、活版印刷、禁断の書、ヘミングウェイ。行商の人たちの足跡をたどりながら本の歴史を逍遙する筆致はとても上品。本と本屋の原点が垣間見えます。

今宵はなんとという夢見る夜 金子光晴
と森三千代 柏倉康夫

家具一切を売り払い、ようやく手にした十円足らずを元手に、ふたりは足かけ四年の旅に出た。

大正デモクラシーから、第二次世界大戦へ。傾いてゆく時代を規格外の自由な関係で生き抜いた金子光晴と森三千代。この途轍もないペアの生きざまを、残された森三千代の作品を中心に丹念に描き出す新たなる傑作評伝。（出版社）

7月の休館日

定期休館日
7日、14日、21日、28日（火曜日）
月末館内整理日
8月31日（最終金曜日）